

11. 施設関係

令和4年度は、夏季休暇中に授業環境システムの更新を行い、情報教室のパソコンの総入れ替え等、情報教育の更なる充実を図ったところである。また、鶴岡キャンパスにおいては、3ヵ年計画の1年目として、中央監視装置の更新を行った。

(1) 施設設備整備の状況

① 酒田キャンパス

整備内容	事業費
授業環境システム更新	75,240,000円
教務システム新機能追加	9,240,000円
自動ドア(本部棟正面、図書側)更新	1,162,700円
新世紀館電動ブラインド、電動ロールスクリーン一部交換	570,900円
206教室～212教室 LED照明交換	4,862,000円
103教室電動遮光カーテン整備	913,000円
教室配置用空気清浄機10台(同窓会寄贈)	1,125,385円
中央監視室 整流器(直流電源設備)更新	1,342,000円
冷温水発生機 部品交換	6,908,000円
ドミトリーABC棟用受水槽更新	9,350,000円
教務システムサーバUPS整備	484,000円
事務系サーバ整備	966,570円

② 鶴岡キャンパス

整備内容	事業費
中央監視装置更新 第1期(3ヵ年計画の1年目)	26,738,000円

(2) 宿泊施設の利用状況

令和4年度月別宿泊者延べ人数

【酒田キャンパス】定員8名/日(シングル6部屋、ツイン1部屋) (単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2	4	5	5	17	3	9	6	4	13	34	12	114

【鶴岡キャンパス】定員2名/日(シングル2部屋) (単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	0	0	1	1	1	8	7	5	2	9	1	35

※ 令和4年度の宿泊室の利用については、酒田キャンパスでは、遠方から来学する非常勤講師の利用が主となった。鶴岡キャンパスについては、庄内地域に居住していない院生の利用が主である。令和3年度までは、非常時の利用(新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための利用(感染拡大地域往来者の待機場所等))もあったが、令和4年度においては非常時の利用はなかった。

(3) 教職員宿舎の状況 (令和5年3月31日現在)

宿舎名	利用状況
湯野浜教職員宿舎 A棟 (4室)	入居1室、空き室3室
湯野浜教職員宿舎 B棟 (4室)	入居4室、空き室0室
湯野浜教職員宿舎 C棟 (3室)	入居1室、空き室2室

※ 全11室中、入居6室・空き室5室 (入居率 55%)